

## 第12回若獅子杯実施要綱

### ○ 大会モットー

- ・ 選手の健康管理が全てのルールに優先します。
- ・ 勝ち負けよりも野球を楽しむことに主眼を置きましょう。
- ・ 罵詈雑言ではなく、叱咤激励で行きましょう。

### ○ 主催

「若獅子杯実行委員会」

- ・ 実行委員長：高橋十三雄（北方東部）
- ・ 大会審判長：金城 勝（夏見台アタックス）
- ・ 大会事務局：山下 雅之（夏見台アタックス）

### ○ 参加資格

- ・ 二年生以下によって構成された単独もしくは連合チーム（7名以上で参加可）
- ・ 参加費：4,000円（開会式の受付時に集金します）

### ○ リーグ戦および決勝トーナメント

- ・ 参加16～18チームを4ブロックに分割します。
- ・ 各ブロックの勝率上位2チームが決勝トーナメントに進出します。
- ・ 決勝は審判長が主審を務めます。
- ・ 試合結果は勝利チームが当日中に事務局まで連絡して下さい。
- ・ 決勝トーナメントに進出した8チームには、来年3月に開催されるWBC（若獅子ベースボールクラシック）への参加資格が与えられます。

### ○ 表彰

- ・ 優勝&準優勝チームには、旗、カップ、賞状、メダルを授与します。
- ・ 三位チームには、賞状、メダルを授与します。
- ・ 閉会式には三位チームも必ず出席してください。

### ○ 大会日程

予定日	内容
08月24日（土）	抽選会
09月15日（日）	開会式（8時30分～@高瀬A面、受付8時） ※雨天の場合は中止
09月15日（日）～10月下旬	リーグ戦（各ブロックで調整のうえ実施）
11月上旬～	決勝トーナメント
12月上旬	決勝戦

## ○ 開会式

- ① 開式通告：山下
  - ② 選手入場：前年優勝チーム、前年準優勝チーム、以下抽選番号順
  - ③ 優勝旗・準優勝旗返還：F T J、西船ウイングス
  - ④ 実行委員長挨拶：高橋（北方東部）
  - ⑤ 審判長挨拶：金城（夏見台アタックス）
  - ⑥ 選手宣誓：抽選番号12番（海神スパローズ）
  - ⑦ 閉式通告：山下
  - ⑧ 選手退場：一斉退場
- ・ 当日は団旗とプラカードを持参して下さい（プラカード嬢はお母さん※姉妹でも可）

## ○ 試合形式（特別ルール）

1. バッテリー間13m、塁間21mとする。
2. 主審のすぐ後ろ（2～3m）にバックネットを張り、パスボールを防ぐ。
3. 試合は3回、時間は75分。  
時間優先であるが、後攻が負けている場合は当該回裏の攻撃を続行すること。
4. コールドゲームはなし。
5. 試合給は軟式公認C球（トップボール）、各チーム2個提出。
6. ボークはとらない（監督に注意）。
7. 投手は9アウトで交代のこと。（サドンデス回を含む。）
8. 投球練習は、初回 5球、次回以降3球とする。交代投手時は5球。
9. 振り逃げなし。主審は、「三振」「フォアボール」を打者に伝えてあげる。
10. 打者は必ずヘルメット着用のこと。捕手はヘルメットとプロテクタを着用する。  
レガースは自由。
11. ユニホームの着用は強制しないが、帽子と背番号は着用すること。
12. 必ずスポーツ保険に加入すること。危険なプレーは厳禁。
13. 審判は両チームより2名出し合い、主審は話し合いで決める。
14. 事前の選手登録は不要。ただしメンバー表は試合前に交換、用紙は自由。
15. 選手および審判は試合開始予定時刻の1時間前に集合して試合開始に備えること。
16. ランナーコーチは大人でも可。威嚇的な言動はつつしむこと。
17. 同点の場合はサドンデス（1アウト満塁3番打者から攻撃開始。ただし、一旦ベンチに下がった選手の復活は認めない）によって勝敗を決する。  
サドンデスは1イニングのみとし、なお同点の場合は試合以外の方法（抽選やじゃんけんなど）で勝敗を決する。

18. 最終順位は、勝利数の多いチームを上位とする。勝利数が同じ場合は当該チーム間の直接対戦成績で勝利しているチームを上位とする。前記で決しない場合（いわゆる、三すくみ状態の場合）は、当該チーム間の得失点差で順位を決定する（ただし、サドンデスでの得失点はカウントしない）。
19. 複合素材によるバット（ビヨンド、カタリスト等）は使用禁止。
20. 試合は必ず7名以上で実施すること。
21. 上記以外は公認野球規則を適用する。

以上